

ふくしまメンテナンスエキスパート 育成プログラム 始動!!

高度経済成長期に集中的に整備された社会インフラは、今後急速に老朽化が進み、その維持・修繕、更新の重要性、緊急性が全国的に叫ばれています。
 しかしながら、本格的な社会インフラの維持管理・更新時代を迎える中、福島県においては面積が広く、多くの社会インフラを管理していることから建設産業全体ではメンテナンス技術者の人材不足が深刻な問題となっています。
 このため、「県民の安全と安心を第一」に、「地域のインフラは、地域自らが守る」の考えの下、社会インフラマネジメントの中核となる技術者を安定的に育成することを目的として、産学官連携による「ふくしまインフラメンテナンス技術者育成協議会」を設立いたしました。

1 社会インフラに関する課題

土木技術者の責務 | 社会インフラは豊かな地域生活の実現、安全の確保、環境の保全等に寄与するため、維持修繕を実施し、将来にわたり安全なインフラサービスを継続的に提供する。

維持修繕に対する産・学・官それぞれの思い

産業界

専門分野だけではなく、横断的な知識や技術が必要となる。

学 識

限られた予算や人材の有効活用を産学官が一体となり検討する必要がある。

官公庁

維持修繕は限られた予算の中で、効率的及び効果的に進めなくてはならない。

福島県内での課題

「県民の安全・安心を第一」に、「地域のインフラは、地域自らが守る」という認識は産学官共通であり、今後、安定的に適切な維持修繕（メンテナンス）を実施する必要があるが、維持修繕に必要な点検・診断技術等を有する土木技術者が不足しており、その人材の確保・育成が急務となる。

技術者不足という喫緊の課題を解消するために、『ふくしまインフラメンテナンス技術者育成協議会』を設立し産学官それぞれのノウハウを活かした技術者の育成に取り組む。

2 組織

協議会（意思決定）

各関係機関の代表者により構成

【産】

各関係団体

【学】

日本大学工学部
福島工業高等専門学校

【官】

福島河川国道事務所
福島県土木部

事業の提案及び報告

事業に関する業務の指示

・庶務に関する報告・協議会開催調整

庶務に関する業務の指示

幹事会（事業調整）

各関係機関の事業担当者により構成

日本大学工学部・各関係団体・ふくしまインフラ長寿命化研究会
福島河川国道事務所・福島県土木部

・運営に関する調整
・各種会議開催調整

事務局（庶務）

[事務局] (一社) 福島県建設産業団体連合会

3 福島県における維持管理に係る技術者育成レベル

マネジメント技術者の育成

○総合的な維持管理計画を立案できる人

今後、あり方について検討

ふくしまMMRコース

MMR(※2)
育成プログラム

ME技術者の育成

構造物診断士
(日本構造物診断技術協会)

コンクリート診断士
(コンクリート工学会)

1級土木技術者
(土木学会)

既存の国登録民間資格

○点検計画立案、健全度診断ができる人
※今後、5年程度で必要数の育成を目指す

本協議会で
育成プログラムを検討

ふくしまMEコース
(保安、防災)

ME(※1)育成プログラム

ME(基礎)技術者の育成

○基本的な診断知識を有し、点検作業ができる人
※今後、3年程度で約500人の育成を目指す (今年第1回の講習会を開催)

ふくしまME基礎
コース

育成者数

※1:「メンテナンス・エキスパート」構造物等の維持管理に関する高度な知識を持ち、劣化状態等を的確に診断し対処できる技術者を意味する。
※2:「メンテナンス・マネージャー」構造物等の維持・修繕に関する日常的な管理や、保全計画の策定等ができる技術者を意味する。

育成講座

平成29年度 ふくしまME基礎コース

【受講対象となる技術者】

- (1) 官公庁土木技術者等(関係団体の土木関係職員含む)
官公庁の土木技術者等で、2年以上実務を経験している者。
- (2) 民間建設関連業土木技術者
 - ① コンサル担当業務
社会インフラの調査、測量又は設計に関し2年以上の業務経験を有する者。
 - ② 施工業務
社会インフラの施工又は管理に関し2年以上の業務経験を有する者。
 - ③ その他
上記①、又は②と同等と認められる者。

【カリキュラム概要】

- [1週目] ● ME研修の意義、実施要領説明 ● 福島県の社会基盤施設の維持管理概要
11/24(金) ● 福島県の地形・地質 ● 斜面崩壊・落石の概論 ● 点検と防護の基礎
- [2週目] ● 盛土・基礎地盤の崩壊・変形の概論 ● 盛土・基礎地盤の点検基礎と対策
12/1(金) ● 舗装維持管理の基礎 ● トンネル維持管理の基礎
- [3週目] ● 構造力学/鋼橋の基本 ● コンクリート橋の基礎
12/8(金) ● 橋梁メンテナンスの概論と福島県橋梁管理の基礎 ● 部材劣化の基礎
- [4週目] ● コンクリート橋の損傷 ● 鋼橋の損傷 ● 点検・診断の基本
12/15(金)
- [5週目] ● 補修事例橋梁の実習 ● 意見交換会 ● 認定試験(12/23(土))
12/22(金)

【お問い合わせ】

受講受付期間:平成29年10月2日(月)~平成29年10月20日(金)

ふくしまインフラメンテナンス技術者育成協議会 事務局

〒960-8061 福島県福島市五月町4番25号(福島県建設センター6階) (一社)福島県測量設計業協会内
TEL:024-523-1728 URL:<http://www.fukushima-infra-maintenance.jp/>